

別記様式(第4条関係)

戸田市議会研修・視察報告書(会派名：令和会)

令和2年 8月11日

手塚静枝議長

報告者氏名 峯岸義雄

実施日	令和2年7月22日(水)～令和2年7月22日(水)0泊1日	
参加者	1 伊東秀浩 2 山崎雅俊 (会派控室にてオンライン受講) 3 斎藤直子 4 峯岸義雄 5 林冬彦 (会派控室にてオンライン受講) 合計5人	
視察先・目的	(視察先) 1 (株) 地方議会総合研究所 2 オンライン受講は、戸田市議会令和会控室にて受講 (目的) ・研修「適正な議員定数の決定手法を考える」(講師：株式会社地方議会総合研究所代表取締役 廣瀬和彦) 受講	
宿泊場所	宿泊なし	
費用	宿泊費(泊) 0円	食事代(日) 0円
	交通費 0円	研修費 75,440円
	その他 0円	合計 75,440円
備考	研修費は15,000円×5人 交通費・食事代は自己負担	

- ・議員定数：最大数 制約無し 最小数 3人 議会は合議制だから（議長1人・議員2人）
- ・法的根拠：定数 地方自治法91条 選挙区 公職選挙法15条・公職選挙法施行令144条

- ・議員定数 10～20万人未満 H30平均 25.3 戸田市議会は平均以下
- ・議員報酬 10～20万人未満 H30平均 46.3 戸田市議会は平均以下

- ・市町村議会議員は「兼業」が前提で、報酬が抑えられた。
- ・議員定数を減らして、議員報酬を上げるという傾向も見られる（議会費全体を増やさないように）
- ・議員報酬だけを上げるというのは住民に受け入れられにくい（富山市議会の例）

★財政的事実（経費）から、議員定数・議員報酬を考えるべきではない。どうしても削減せざるを得ない場合、本来の趣旨から言えば、定数よりも報酬を減らすべき

- ・議員定数・報酬への削減については、感情論「議員は悪いことをしている」に基づくことが日本では多い。

- ・議員や議会事務局の数は十分減らされている

★議会の権能を発揮する議員定数における視点

- ①議事機関としての権能 常任委員会が機能するかどうか
- ②立法機関としての権能発揮 専門的な知識をもった議員によるスピーディな議決
 - 議員数減
 - 専門的な能力をもった人をどう選定するかという問題点
 - 住民の意向を十分に聴くという意味で問題点
- ③監視機関として権能発揮 議会の役割：政策立案と「監視機能」 → 議員数増
 - 人数が多いと意思決定が遅れるという問題点

★議会事務局の補佐体制

地方議会において、議会事務局の調査能力、政策立案能力は重要
現状は、議員4人にひとり程度なので、難しい。
補佐機能を充実させないと、執行部と戦うことは難しい。

議員定数に関するアンケート調査はやらないほうがいい
感情論で回答される

議員対数に関する住民意見では
市議会議員が何をやっているかわからないという意見が多い
→ 広報活動が重要

★議員報酬や視察について

議員報酬を減らしたところで、財政的には大して効果は無い。

むしろ、議論をしっかりとやりむだな 施策を減らす、チェック機能を高める方が効果がある

議員派遣は減らすべきでない

先進事例をみることで、インスピレーションを得る、現地をみて聴いて考えることが重要。

予算措置をしっかりとるべき

★議員定数の算定方式

①常任委員会数方式 住民増に応じて住民意見を反映するために人数増加も必要

→ 常任委員会の趣旨を議論し、必要数と定員を定め、そこから必要な人数を考えていく

→ 10~20万人では1委員会あたりの委員数は8人（戸田市は平均以下）

→ 戸田市を考えると現状は埼玉県内の平均値だが、計算では32人が妥当になる

②人口比例方式

→ 戸田市では現状と同じ 戸田市は議員定数が少ないと考えられる

③住民自治協議会（小学校区）方式 議員は地区の代表と考える 1地区最低1人

→ 戸田市では1票の格差を1.3まで許容すると、32名が妥当になる

④議会費固定化方式 基本的に議員報酬と議員定数には関係がない

→ 戸田市は議員報酬は高くない

→ むしろ市政チェックを十分にやり無駄な施策をなくすことに力をいれるべき

⑤類似都市（人口規模・財政状況）との比較方式

→ 戸田市の場合は、この方式でやると26人になる

⑥面積・人口方式

→ 重回帰分析（関西学院大学林先生）

→ 戸田市の場合、26人になる

廣瀬講師は、①常任委員会数方式や③住民自治協議会（小学校区）方式という観点を軸とすべきという考え。

★質疑応答

伊東秀浩議員質問 戸田市は人口が増えている、その場合の適正な定数はどう考えるか

→ 人口が増えている時に、議員定数を減らすということは考えられない

斎藤直子議員質問 常任委員会の定数で、議長分プラス1というはどういう考えか

→ 議長は中立公正な立場から常任委員会に所属させないという考え方から

林冬彦議員質問 常任委員会を構成する適正人数算定の指標はあるか

→ ワールドカフェでは議論には6人が適当な数 それを基準に議会で議論して積み上げるとよい。

★廣瀬講師から（最後に補足）

議員定数の議論をする場合は、選挙前1年間ではやらないでください。選挙で有利になるうとして、とんでもない案を出してくる人が出てくるので。

議員定数について論じる場合は、エビデンスを示しながらの議論が必要。